

昭和女子大学 2026 年度 総合型選抜入学試験
環境デザイン学部 環境デザイン学科 一次課題

課題 A～D の中から、入学時点で志望するコースの課題を一つ選択し、10月3日（金）総合型選抜入試一次審査課題提出日（出願期間締切）までに提出してください。なお、課題作品の送付については p.2 の「課題作品提出方法」および「課題作品送付先」を参照してください。各課題の詳細については、該当ページを確認すること。

課題 A：建築・インテリアデザインコース （pp.4～8 参照）

「姉妹の家」

課題 B：プロダクトデザインコース （pp. 9～11 参照）

「新しい「ランチボックス」のデザイン」

課題 C：ファッションデザインマネジメントコース （pp.12～14 参照）

「パジャマをリデザインする」

課題 D：デザインプロデュースコース （pp. 15～19 参照）

「中高生がもっと集まる！未来の公民館のデザイン」

- ・ 課題作成にあたっては、各コースの課題内容および Q&A をよく読んでください。
- ・ 各課題で指定されている シートの出力サイズは、全て A4 サイズです。
- ・ 一次選考合格者は、二次選考の面接時に、課題作品のプレゼンテーションをしていただきます。その際、面接会場に持ち込むことができるのは、出願時に提出した作品のみです。新たに追加資料や制作物などを持ち込むことはできません。

■ 課題作品提出方法

- ・ 郵送または宅配便にて提出してください。**10月3日（金）消印有効**です。なお、持ち込みでの提出は受け付けません。
* 出願書類については入試要項を確認のうえ、課題作品とは別送してください。
- ・ 送料は受験者負担とします。送料が受取人払いのものは受領できません。
- ・ 郵送などによる搬送中の破損や遅延については、大学側は責任を負いません。提出については十分注意してください。
- ・ **課題 A**については、所定の梱包材を使用し、課題の作品やコンセプトシートを一緒に入れてください。**課題 B、C、D**については、作品提出に際して指定はありません。各自作品に応じた梱包で提出してください。
- ・ **課題 A、B、D**については、複数枚の記入シートやレポートをホチキスで留めてください。
- ・ **いずれの課題も** p.3 のシートに必要事項を記入の上、作品提出の際に使用する梱包材に剥がれないようにしっかりと貼ってください。箱を使用する場合は側面に貼ってください（下図参照）。
- ・ p.3 のシートには「課題〇 〇〇コース志望 昭和花子」のように、**課題記号とコース名および氏名**を記入してください（下図参照）。
- ・ 提出された作品は返却しません。

■ 課題作品送付先

〒154-8533

東京都世田谷区太子堂 1-7-57

昭和女子大学 総合型選抜入試係

* 「**環境デザイン学科総合型選抜入試課題在中**」と送り状に記してください。

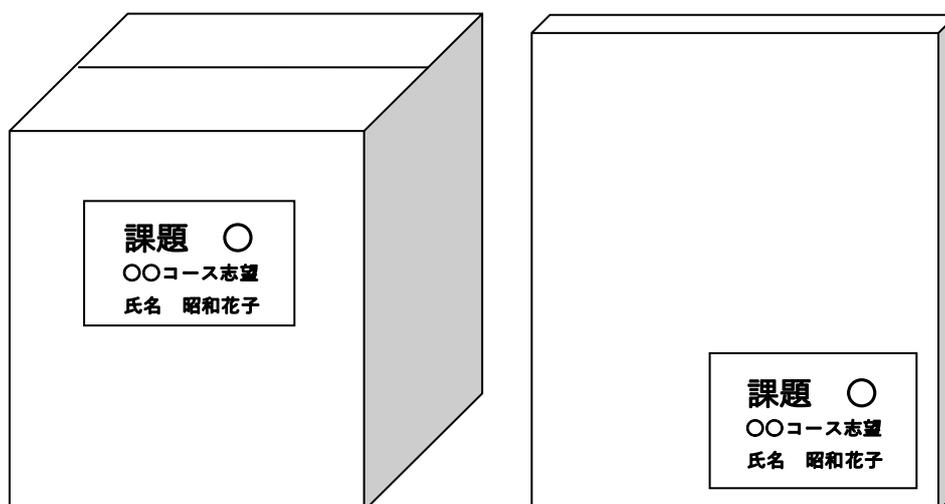


図. シート貼り付け例

課題

氏名

コース志望

キリトリ線

課題

氏名

コース志望

キリトリ線

* A4 サイズの紙に印刷し、使用してください。

課題 A 建築・インテリアデザインコース

姉妹の家

下記に示す高低差のある 2 区画の敷地に、姉家族の住宅、妹家族の住宅、計 2 棟設計し、縮尺 1/50 の模型を制作して表現してください。条件は表 1 に示すとおりです。課題文中に示した設計条件以外は設定の制限はありません。いずれの敷地に姉妹のどちらが住むかは各自で設定し、そこでどのような暮らしが展開されるかを発想力豊かに想像し、住宅をデザインしてください。

表 1 設計条件

テーマ	姉妹の家
敷地	次ページ参照 周辺は閑静な住宅街、南は前面道路、北には公園があります 2つの敷地には 1m の高低差があります。 場所（地域）の設定は自由です
居住者	姉妹とそれぞれの家族。それぞれ 3 人以上の家族構成としてください。
2 棟の関係性	姉妹の住宅が、何らかの関係性を有するよう配慮してください。

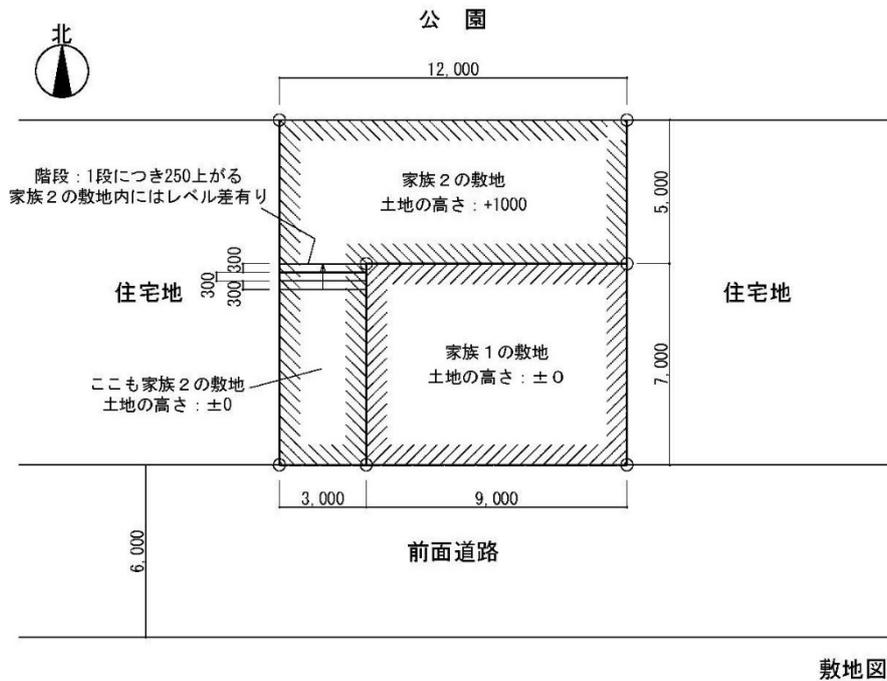
設計においては以下の①～⑥の手順に従ってください。

- ① それぞれの居住者について人物像（年齢・職業・その他）を設定し、シート 1 の【1】の表内に記入してください。また、それぞれの家族の関係性と、姉妹家族の関係性などを、シート 1 の【1】の表内に記入してください。
- ② あなたが設計するこの作品にタイトルをつけてください。また、この敷地で展開される暮らしの様子として想像される物語を、表 1 の条件を絡めて 300 字程度でまとめて、シート 1 の【2】に記入してください。
- ③ 上の①と②で設定した住宅の縮尺 1/50 の模型を作ってください。外観、内観、敷地全体についても作ってください。また、人物の模型も入れてください（紙一枚のシルエットでも構いません）。なお屋根または壁を取り外し、内部の様子が確認できるよう工夫してください。模型材料は各自で購入してください。
- ④ 作品のコンセプト、アピールしたい点等をシート 2 の【3】の記入欄に 300 字程度でまとめてください。
- ⑤ 完成した模型は、シート 1、シート 2 と一緒に箱に入れて送付してください。なお、作品を送るための段ボールは、以下のゆうパックの箱（2 種類）の中から、自分の作品の大きさに合わせて準備してください。模型は、箱に入る大きさで作り、壊れないように工夫してください。箱を变形させてはいけません。
 - ・ゆうパック 箱（大）（220 円）縦 315mm×横 395mm×高さ 225mm
 - ・ゆうパック 箱（中）（140 円）縦 255mm×横 315mm×高さ 175mm
- ⑥ 1 次選考を通過した方には、2 次選考の面接のときに、自分の作品のプレゼンテーションをしていただきます（3 分程度のプレゼンテーションの後、質疑応答を行います）。

なお、この課題では以下の点に関する能力を評価します。

1. 姉妹家族がどんなふうに住むかという想像力、考察力
2. 表1の条件を加味した上での住宅内部・外部の計画力、発想力、デザイン力
3. 想像した空間を具体的に形（模型）にする表現力

敷地条件



- ・敷地は、上図に示すハッチで囲まれた2区画とする。
- ・上図の縮尺は、1/200である。（注意！提出する模型の縮尺は1/50）
- ・数字の単位はミリメートルであり、12,000は12m（メートル）のことである。
- ・敷地の±0は前面道路と同じレベルであることを表し、+1000はそこから1000mm（1m）上がっていることを示す。

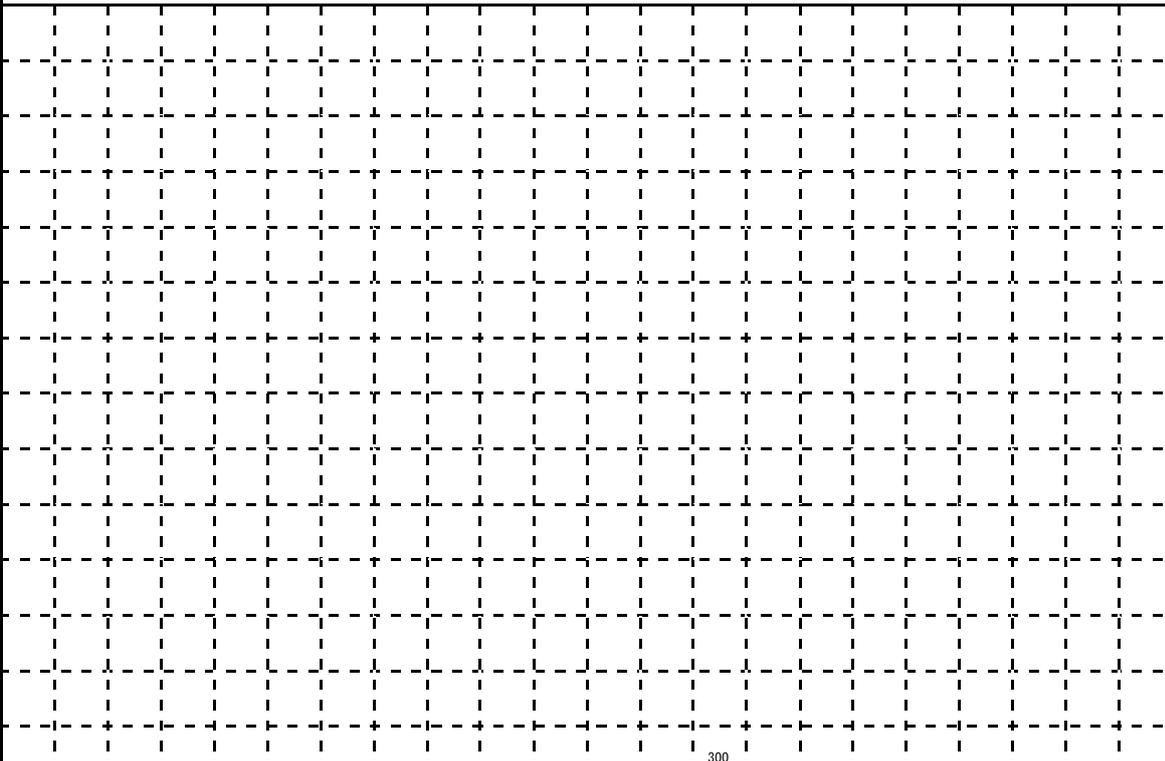
■模型制作要領：

- ・提出する姉妹の家 の模型は、土台の上に固定して作ること。土台は、敷地の大きさとする。縮尺は1/50であるから、土台の大きさは、よこ24cm×たて24cmとなる（12m×1/50=24cm）。
- ・模型には方位も示すこと。また、裏面に氏名を明記すること。
- ・家の模型は、敷地の範囲内であるならどこに設定してもよい。敷地いっぱいでも、一部でもよい。
- ・模型の高さは、送付用の箱の中に入るようにする。

【1】 姉妹の家の設定

姉の家族構成 と暮らし方	
妹の家族構成 と暮らし方	
姉妹家族の 関係性	

【2】 作品タイトルとこの家で展開される物語（300 字程度）

[作品タイトル]
姉妹の家の物語


【3】 作品のコンセプト、間取りにおいて工夫した点 (300 字程度)

300

Q & A

Q1：課題の家は、現実的な私達が暮らしているような住居なのか、それとも現実では作れないようなイメージした想像のものをつくるのかどちらでしょうか？

A1：自由に想像していただいて構いません。イメージを膨らませて創造力豊かな作品を制作することを望みます。

Q2：姉妹の家は必ず「家」でなくてははいけないですか？お店などを作ることはできますか？

A2：基本的には「人が居住する」ことを想定して考えてください。ただし、そこに店舗を併設させるなどのアイデアは自由です。

Q3：材料の指定はありますか？模型を制作する材料の厚みはどれを選んだらいいですか？

A3：材料は各自で調べて自由に選択してください。自分の表現したいことを効果的に示すことのできる材料を選ぶとよいでしょう。また、厚さの選択も表現のひとつなので検討して選んでください。

Q4：居住者の模型の大きさは、どのようにすればよいでしょうか？全員分必要ですか？

A4：居住者の模型の大きさは縮尺 1/50 で作ってください。例として 150cm の身長であれば $150\text{cm} \times 1/50 = 3\text{cm}$ で作ってください。必ずしも全員分ではなくてもよいですが、暮らしぶりを想起させるようなものであればより効果的です。

Q5：2次選考では「自分の作品のプレゼンテーションをする」とありますが、プレゼンテーションの形式はありますか？

A5：課題文中に示したものの以外の制限はありません。ただし、新たに資料を持ち込むことはできません。提出したもの（シート1、シート2、模型）を使って説明してください。

課題 B プロダクトデザインコース

新しい「ランチボックス」のデザイン

2025年4月13日から10月13日まで、大阪市夢洲で2025年日本国際博覧会（略称：大阪万博）が158の国と地域が参加して開催されています。大阪万博をきっかけに日本に興味を持った外国人の大学生があなたの家へホームステイにやってくると仮定してください。週末にどこかへ連れ出し屋外でランチを楽しみたいと思います。

季節は9月某日、どこに、何人で、どんな食事を持っていくのでしょうか。生活の中で食事の時間にはさまざまなスタイルがあります。今回の課題では屋外の食を豊かに楽しむ新しい「ランチボックス」のデザインをしてください。

ここで言う屋外とはハイキングやピクニック、軽登山などの自然を楽しむシーンをさします。ランチを共にする相手・メニュー・場所などを具体的に想定し、シーンに相応しい「ランチボックス」を制作してください。

【提出物】

1. ランチボックスのデザインプロセス（制作過程）を以下の項目を含めレポートしてください。

1-1. 観察スケッチ(※1)を用いたランチボックスのリサーチ **3案以上 A4縦 各1枚**

世の中にあるランチボックスから3つ以上を選び、観察や調査を通して得られた情報を視覚的にまとめてください。（観察スケッチについては次頁参照）

1-2. アイデアスケッチ **5案以上 A4縦 各1枚**

1-1の観察スケッチで得られた情報や現行品の課題点をふまえ、新しいランチボックスのアイデアをスケッチしてください。形だけでなくシーン・素材・サイズ・おかずの盛り付け案などを具体的に書き込んでください。

1-3. プレゼンテーションシート **A4縦 5枚程度**

以下の2項目を含めて、制作したランチボックスの魅力を分かりやすく伝えてください。

(1)制作過程 試作写真・盛りつけの計画・完成写真など

(2)デザインコンセプト 用途：いつ、どこで、誰と、どのように使うのかなどシーンの説明
仕様：素材・サイズ・目的・機能性などランチボックスの説明

2. 制作したランチボックス

※中身（食品はダミーとすること）が含まれていること

《制作の条件》

- ・「ランチボックス」のデザインプロセスには、必ず自身で手作りしたランチを盛りつけた状態で撮影し掲載してください。
- ・「ランチボックス」に、中身（ダミー）が入っている状態で提出してください。
- ・「ランチボックス」に使用する素材、表現方法は自由とします。本物の素材で制作できない場合は 想定に近い模型に仕上げてください。
参考) 金属を想定した場合、金属の質感のカッティングシートを貼るなど工夫してください。
- ・既製品のランチボックスを使用しないでください。
- ・美しく仕上げてください。

《評価の基準》

- ・設定したコンセプトに準じた「ランチボックス」の提案ができているか
- ・リサーチを活かしてアイデアを幅広く出せているか
- ・デザインプロセスをわかりやすくまとめられているか
- ・最終成果物の完成度が高いか

《注釈》

※1 観察スケッチ

対象物の形や機能を観察し描くことで理解を深める手法です。形のスケッチにとどまらず特徴や気づいたことを調査・記録し分かりやすくまとめることが重要です。

参考文献 『気になるモノを描いて楽しむ 観察スケッチ』 檜垣万里子(著)

Q & A

Q1: 「ランチボックス」の素材は自由ですか？

A1: 自由です。実際の素材で制作できない場合は、模型として本物に近い形で制作し提出してください。

Q2: 提出する「ランチボックス」の中身を写真で表現しても良いですか？

A2: 写真を使用する場合は、実際に作ったおかずを撮影したものを使用してください。制作過程の中で作ったことが示されていれば問題ありません。また、ダミーサンプルを制作して提出しても構いません。既製品・生ものの使用は認めません。

Q3: 「ランチボックス」の模型に、本物のおかずを入れて写真を撮るのですか？

A3: はい。耐水性、耐油性のある素材（ラップやクッキングシートなど）を使用して模型を保護し、これらが見えないように工夫して撮影してください。

Q4: 「ランチボックス」が複数になっても良いですか？

A4: 自由です。プレゼンテーションシートに複数にした意図を記述してください。

Q5: 「ランチボックス」を包むものを提案しても良いですか？

A5: 関連性があれば良いです。テーマやコンセプトを実現するために必要と判断した場合はそれが伝わるよう、プレゼンテーションシートに記述してください。

課題 C ファッションデザインマネジメントコース

パジャマをリデザインする

あなたは毎日、どのような空間で、どのような姿勢で、どのような装いで眠っていますか？

睡眠は、身体と心を回復させる大切な時間です。近年では、リモートワークの増加や生活リズムの多様化、住空間の変化、スマートフォンの使用、ストレスの増大などによって、睡眠を取り巻く環境や習慣は大きく変化しており、睡眠の質に関する問題も深刻化しています。

こうした現代のライフスタイルを踏まえ、睡眠時に着用する衣服＝パジャマにはこれまで以上に多様な役割が求められています。そこで、あなた自身の睡眠環境や眠るときの習慣を振り返り、そこに潜む問題点や違和感を観察・分析したうえで、現代のライフスタイルにふさわしいパジャマのデザインを提案してください。

なお、本課題におけるパジャマとは、「睡眠時に着用する上下セットの衣服」と定義します。

■ デザインを考案する上での条件

- ① パジャマに求められる基本的な機能や役割、要素を整理し、自身の睡眠環境を観察してください。そして、現状の問題点や課題を発見し、デザインによる具体的な解決策を考えてください（ポートフォリオの構成 03、04、05、07）。
- ② 2025 年のパジャマやルームウェアに関するファッショントレンドについてのリサーチを行い、提案するパジャマのデザインに反映させてください（ポートフォリオの構成 06）。
- ③ 現代のライフスタイルにふさわしいパジャマとは何かを具体的に規定したうえで、パジャマをデザインしてください（ポートフォリオの構成 02、07、13）。
- ④ 提案するデザインに対し、その有効性を確認するための試作・検証（部分的な試作、素材や着心地に関する検証、印象調査アンケート、フィールドワークなど）を何か一つ実際に行い、ポートフォリオ内で報告してください（ポートフォリオの構成 12）。

■ 提出物：ポートフォリオ 1 冊

- ① 調査・分析・構想・デザインをまとめ、一冊に製本して提出してください。
- ② 次ページに記載の「ポートフォリオの構成」を確認し、作成してください。
- ③ 使用する用紙やファイルの種類、サイズ、ページ数などは自由です。
- ④ その他、試作品などを別途提出していただいても構いません。
- ⑤ 提出物すべてに氏名を記入してください。
- ⑥ 破損したり濡れたりしないように適宜保護などの工夫をし、発送してください。

■ ポートフォリオの構成

下記の項目を必ず加えたポートフォリオを作成し、アイデアをまとめてください。それ以外の項目を適宜加えてもらっても構いません。ポートフォリオのすべてが評価対象となります。提案するデザインに合わせて、用紙や文字フォント、レイアウト、製本の仕方などを選択してください。

01. 表紙 *氏名、タイトルなどを記入
02. テーマ *提案するパジャマのテーマと、その背景を簡潔に説明する
03. 問題設定 *現状のデザインにおける問題点・課題を設定する
04. 睡眠環境の観察 *自身の睡眠環境について観察・記録・分析する
05. パジャマに関するリサーチ *パジャマに求められる機能や役割、要素など
06. トレンドリサーチ *2025年のパジャマやルームウェアに関するトレンド調査
07. デザインコンセプト *03に対する解決の方向性を明確にする
08. イメージコラージュ *デザインのコンセプトや空気感をビジュアルで可視化する
09. デザイン画 *スタイル画、アイテム画などを作成する。また、5W1Hを明確にする
10. 素材 *想定する素材のサンプルや写真を貼り、その素材について解説する
11. デザイン解説 *07に関連する部分を中心に、デザインの意図や工夫した点を解説する
12. 試作・検証の記録 *実際に行った試作や素材の検証などについてまとめる
13. 結論 *現代にふさわしいパジャマとは何か、最終的な結論をまとめる
14. 第三者からのフィードバック *制作したポートフォリオについて第三者に感想をもらう
15. 制作後記 *課題を取り組んでみての感想や気づきなどを書く

■ 評価のポイント：

- ① 観察・問題発見力：深く観察し、具体的な問題・課題を発見できているか。
- ② 提案力：設定した問題に対し、デザインによる解決策が提案できているか。
- ③ リサーチする力：十分な調査、検証を踏まえた上でデザインが提案されているか。
- ④ デザインする力：パジャマに求められる機能や役割、要素を押さえたデザインであるか。
- ⑤ ファッション性：トレンドを意識した、今の時代に適したデザインであるか。
- ⑥ 編集する力：ポートフォリオの完成度は高いか。

Q & A

Q1：パジャマを着用する人物は、自分以外でも良いですか？

A1：はい。自分自身でも他者でも構いません。どのような人の、どのような暮らしや眠りに向けた提案かを明確にすることで、デザインの方向性が具体的になります。たとえば、高齢者・子ども・地方在住者など、さまざまな設定が考えられます。

Q2：ワンピース型のパジャマを提案しても良いですか？

A2：本課題では、「上下セットの衣服」として提案することが条件です。そのうえで、アイテム構成や着丈の長さなどは自由に設定してもらって構いません。

Q3：夏用・冬用といった季節の指定はありますか？

A3：特に指定はありません。着用する季節や使用シーンなどについては、ご自身で設定した上でデザインしてください。

Q4：市販されているパジャマのデザインを改良するかたちでも構いませんか？

A4：はい、構いません。その場合は、元となったパジャマの情報（ブランド名や商品名など）と、どこをどのように改良したのかをポートフォリオに明記してください。

Q5：パソコンを使ってポートフォリオを作成しても良いですか。

A5：手描きでも、PC を使用しても構いません。布や写真などを貼ることも可能です。テキストページは読みやすいように PC で作成、デザイン画やイラストなどは手描きで作成といったかたちで、ページごとに変えることも可能です。分かりやすいページ構成やレイアウトを工夫して作成してください。

Q6：ポートフォリオを複数に分冊して提出することは可能ですか。

A6：できません。ポートフォリオは必ず一冊にまとめて提出してください。

Q7：第三者からのフィードバックはどなたからもらえば良いでしょうか。また、複数人からもらうことは可能ですか。

A7：ご家族、先生、友人など、どなたからでも構いません。ただし、誰からのフィードバックが分かるように記載してください。なお、複数人からフィードバックをもらうことも可能です。

課題 D デザインプロデュースコース

中高生がもっと集まる！未来の公民館のデザイン

概要：

世代を問わず地域住民の居場所のひとつに地域の公民館があげられます。地域によって「市民（区民）センター」「市民（区民）会館」「地域交流センター」「生涯学習センター」「交流館」「コミュニティ会館」など名称が異なりますが、現在全国の公民館数は 1 万 4 千館となります。

公民館の目的として、「公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること」が掲げられています。（社会教育法 第 20 条）また、若者の利用者数を増加させることが課題となっています。

そこで、地域の中高生の居場所としての公民館をもっと快適に活用できる企画を提案してください。対象とするのは、あなたの住んでいる地域にある公民館とします。まずは地域の公民館の現状をリサーチし、中高生にとっての快適な居場所となる新しい活用方法を提案してください。さらに、あなたの提案する公民館の新しい活用方法を周知するためのポスターを制作してください。

条件：

1. 対象はあなたの住んでいる市区町村にある公民館とする。
2. 新しい活用方法の企画についてはリサーチ結果をふまえ、提案してください。
3. 新しい活用方法の企画に関する運営者、規模等は各自設定してください。
4. 新しい活用方法の企画は継続的な利用を促進するものとしてください。
5. 提案した企画について、第三者からのフィードバックをもらってください。
6. ポスターには活用を促すようなキャッチフレーズを明記し、新しい活用方法について魅力をプレゼンテーション、PR する形で表現すること。ポスターの設置場所は中学校、高校の掲示版とします。

提出物：

1. リサーチレポート（A4 タテ 12 枚程度）：以下の項目をまとめたリサーチレポートを作成してください。適宜、写真、図表等を使用し、伝わりやすいレイアウトとなるよう工夫すること。
 - 1) 表紙：企画のタイトルと氏名を明記すること
 - 2) 対象地域について：概要をまとめてください。※2 枚程度
 - 3) 対象とする公民館について：基本情報の概要をまとめてください。※2 枚程度
 - 4) 対象とする公民館の利用状況について：施設の運営者もしくは利用者に対しヒアリング調査を実施し、結果をまとめ考察をしてください。※4 枚程度
 - 5) 活用事例について：公民館を活用している事例を調べ、その概要をまとめてください。なお、5 事例以上リサーチしてください。地域、規模は問いません。※4 枚程度
2. 企画とフィードバック（シート 1、2）：公民館の新しい活用方法の企画に関して項目に沿って書いてください。

企画の名称、企画のコンセプト（100字程度）、目的（300字程度）、企画に対するフィードバック

3. ポスター（A3×1枚）

A3 イラストレーションボードを使用すること。ポスターの目的を考え必要な情報を記載して視覚的に表現してください。既存のポスターのデザインに捉われない、オリジナリティのあるものを求めます。

評価のポイント：

全体として、自分自身の視点で課題を捉え、既存の企画に捉われないオリジナリティのある提案・デザインであることを強く求めます。そのうえで下記の点について評価します。

- ・リサーチ力：対象の地域および地域内の公民館、他の公民館の活用事例のリサーチが詳細かつ的確にできていること。
- ・企画力：リサーチの結果を踏まえた上で提案されているか。
- ・実現性：計画の実現性が感じられること。
- ・表現力：コンセプトに沿って表現することができ、視覚的に美しいこと。

Q&A

Q1：写真や文字は必要ですか？

A1：リサーチレポートおよびフィードバックをまとめるシート2では、必要に応じて写真を使用してください。シート1は文字のみになります。ポスターのデザインでは必要に応じて使用してください。

Q2：リサーチ結果をまとめる際にインターネット上の図表や数値などを使用してもよいですか？

A2：説明上必要であれば使用して良いですが、使用する場合は出典を必ず明示してください。

Q3：リサーチについては現地に行く必要がありますか？

A3：可能な限り、現地に行ってください。なお、見学、写真撮影およびヒアリング調査をする際は必ず、対象施設、対象者の許可をとってください。

Q4：ヒアリング調査についてはその対象の数の指定はありますか？

A4：ありませんが、なるべく多くの対象者に対し行ってみてください。

Q5：第三者からのフィードバックは誰でも良いですか。また、複数人からもらうことは可能ですか。

A5：どなたでも構いませんが、誰からのフィードバックか分かるように記載してください。複数人からフィードバックをもらうことは可能です。

Q6：ポスターを制作する際にインターネット上の画像などを使用する事は出来ますか？

A6：基本的に自分のオリジナルのものでデザインしてください。どうしても引用しなくてはならない場合は出典を記載してください。

Q7：ポスターのレイアウト（構成）について、指定はありますか？

A7：特に指定はありませんが、必要であると考える情報を記載してください。

Q8：ポスターを掲示する学校内の具体的な場所を設定する必要はありますか？

A8：必ずしも設定する必要はありませんが、各自の提案内容において必要であれば示してください。

氏 名

(4) 企画の検証：第三者からのフィードバック（感想）をもらいまとめてください。